

事業所名

ピーチ（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人理念		<ul style="list-style-type: none"> 「あってよかったはーとふる」 ・利用者、家族にとって限りなく利用者ニーズに適ったサービスを提供し続ける。 ・働く職員にとって魅力ある職場であり続ける。 ・地域社会にとって頼りがいある福祉資源であり続ける。 						
支援方針		子どもたち一人ひとりの基本的人権と障がい特性を理解し、一人ひとりに合った療育ができるように努めていきます。また家庭・学校と連携をし、就学フォローを行います。						
営業時間		8 時	30 分	17 時	15 分	送迎実施の有無	あり 設定されたバス停までのバス送迎 なし	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにとって理解しやすく、活動に集中して取組安くなるように刺激の統制をするなど、環境面から整えます（構造化）。 ・行動や気持ちの切り替えの練習や活動の見通しを持つことで安心して生活できるように支援します（スケジュール等）。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・操作性のある課題に取り組んだり、道具の使い方を学んだりすることで、微細運動能力の向上につなげていきます。 ・感覚の過敏性、鈍感性に関してアセスメントを取りながら、必要な環境調整等の支援を行います。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ABAの手法を用い、適切な行動に対して強化をしていくことで、不適切な行動の減少や適切な行動の獲得・維持を目指します。 ・利用児が正しい自己認識が持てるよう事を目指し、自己認知支援を行います。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語だけでなく、その子にとって理解しやすく、人に伝えやすいコミュニケーション支援を行います。 ・表出コミュニケーションと理解コミュニケーションを分けて評価し、それぞれに必要な支援を講じることで、総合的なコミュニケーション力の向上を目指します。 ・学校等の悩みや課題に対して解決に向かう1つの手段として、表出や相談ができる環境設定や学習を行います。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・成功体験を積むことで、達成感を感じたり、自己肯定感の向上につなげていきます。 ・個別で学んだことを小集団の中で般化させるなど、無理なく集団での活動に参加できるように、その子に必要な支援をしていきます。 ・動機のコントロールをしながら、「ルールを守るといいことがある」ということを学べるようにします。その子の理解に合わせてルールや順番等を伝え、集団活動での成功体験を積んでいけるようにします。また、ルールや順番等のある活動やあそびの中で、他児を意識して集団活動に参加できるように支援します。 ・感情が高ぶり過ぎたりとコントロールが難しい状態にあるときは、落ち着くための手段（カームダウン）を学んでいきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族（兄弟を含む）の困りごと等に関して、連絡帳でのやりとりや面談等を行います。 ・療育で学んだことを日常生活へ般化できるように、家庭での支援をお手伝いします。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校と連携して、子どもの成長を支援します。 ・現在行っている支援がゆくゆくどのようなスキルに結びついていくのかな等を保護者と共有する等、将来的な移行に向けての準備をしていきます。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関わる地域の関係者/関係機関と連携します（野田市、保健センター、学校関係、相談支援事業所等） 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師によるコンサルテーション ・外部研修：TEACCH ABA PECS 等 ・内部研修：アセスメント 障がい特性 虐待防止・身体拘束適正化 感染症対策 等 	

主な行事等

・遠足 ・避難訓練